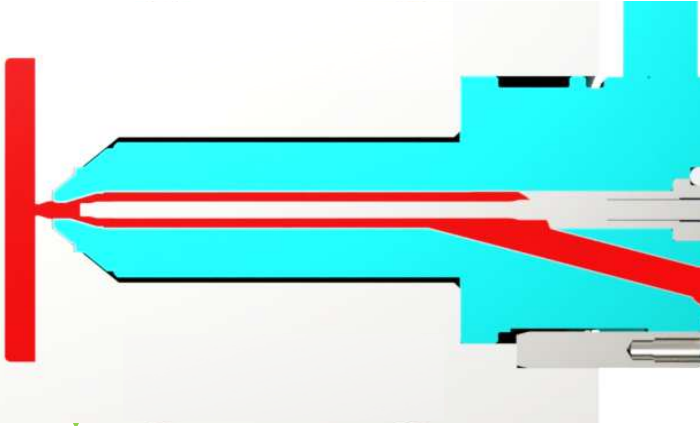
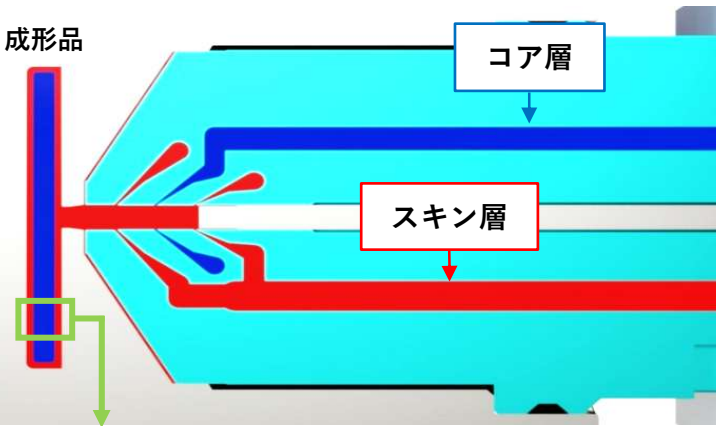


展示No. 山形県 19	提案名 【サンドイッチ成形】多層ホットランナーによる リサイクル材の高付加価値化	区分 金型／治工具	分類 CN
		工法 樹脂成形	新規性 当該製品適用初
提案の狙い <div> <input type="checkbox"/> 原価低減 <input type="checkbox"/> 品質／性能向上 <input type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 安全／環境対策 <input type="checkbox"/> 生産（作業）性向上 <input checked="" type="checkbox"/> その他（カーボンニュートラル） </div>		適用可能な製品／分野 自動車用 小物部品・中物部品（内装部品）	
従来		新技術・新工法	
1. 従来ホットランナーの構造		1. 多層成形用ホットランナーの構造	
 <div> <div>一層のみ (バージン材)</div> <div>→</div> <div>サンドイッチ成形不可</div> </div>		 <div> <div>スキン層 (バージン材)</div> <div>→</div> <div>コア層 (リサイクル材)</div> </div>	
2. 従来工法の課題		2. 新工法による解決	
項目	内容	項目	内容
① 成形品の多層化	サンドイッチ成形機が必要	① サンドイッチ成形機の不要化	1ノズル内に複数の樹脂流路を配置
② コールドランナー金型	ランナー廃棄のムダが発生	② ホットランナー金型化	ランナー廃棄のムダを削減
③ 従来のホットランナーノズル	1ゲートにつき1流路のため、2材を流し込むことができず、多層成形化できない	③ ホットランナーノズルの改良	1ノズル内に複数の流路配置が可能となることで、2材を流し込むことができ、多層成形化できる。
セールスポイント（製造可能な精度／材質等） <ul style="list-style-type: none"> ・多層成形のランナーレス化が可能 ・スキン層はバージン材を使用できるため外観を損なわずに製品化可能 ・成形品内部にリサイクル材を使用することが可能（リサイクル材使用率約40%） 		問題点（課題）と対応方法 <ul style="list-style-type: none"> ・使用する樹脂の流動性により多層化の状態が変化するため、成形品の品質にばらつきが発生。 ⇒自社試作型で検証を行うことにより、樹脂に合った吐出量の調整が可能 	
開発進捗 (2026年1月 現在) 試作／実験段階		パテント有無 無	
従来比較	コスト	品質	品質
	－	－	－
	生産性	作業性	その他（）
	－	－	カーボンニュートラルへの貢献

会社名	世紀(株)	所在地	山形県米沢市万世町片子4364番地
連絡先		URL	: https://www.seiki-hot.com/
部署名	営業本部	Tel No.	: 0238-28-5411
担当名	吉田 正明	E-mail	: m.yoshida@seiki-hot.com
主要取引先	※五十音順	海外対応	
・(株)アイシン 様 ・(株)デンソー 様 ・豊田合成(株) 様 ・トヨタ自動車(株) 様 ・その他自動車関連企業 様		<input checked="" type="checkbox"/> 可 [生産拠点国] 中国	
		<input type="checkbox"/> 否	